

衆議院環境委員会ニュース

【第198回国会】令和元年6月7日（金）、第9回の委員会が開かれました。

1 愛玩動物看護師法案起草の件

- ・鬼木誠君外3名（自民、立憲、国民、公明）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者鬼木誠君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・原田環境大臣及び政府参考人並びに提出者鬼木誠君（自民）、生方幸夫君（立憲）、小宮山泰子君（国民）、高木美智代君（公明）に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。

（賛成一自民、立憲、国民、公明、共産、細野豪志君（無））

（発言者）長尾秀樹君（立憲）、屋良朝博君（国民）、田村貴昭君（共産）

（発言者及び主な発言内容）

長尾秀樹君（立憲）

- （1） 本起草案の提出までの経緯及びその目的
- （2） 本起草案による資格の制度化を愛玩動物の看護師に限定した理由
- （3） 動物診療施設に勤務する動物看護師の給与水準及び関係省庁が連携して動物看護師の処遇の向上を図る必要性についての環境省及び農林水産省の見解
- （4） 本起草案が動物愛護管理法の目的である人と動物の共生する社会の実現に寄与する必要性についての動議提出者の見解
- （5） 動物愛護管理法の改正の在り方についての動議提出者の見解

屋良朝博君（国民）

- （1） 愛玩動物看護師を国家資格化とする意義及び課題
- （2） 愛玩動物看護師の養成カリキュラムや試験内容を充実させる必要性についての農林水産省の見解
- （3） 従来の民間資格保持者と本起草案による国家資格保持者との間に軋轢が生じないように新制度を普及・定着させていくための環境省の取組
- （4） 働きながら国家資格の取得を目指す者への支援体制の必要性についての動議提出者の見解
- （5） 未修学者の受験資格要件である「実務経験5年」の具体的な算定・評価方法を明示する必要性についての環境省の見解
- （6） 本起草案成立後の国家試験の実施スケジュール
- （7） 本起草案で規定されている欠格事由の具体的内容
- （8） 愛玩動物に対する我が国の高度医療の国際社会へのアピールにより期待される効果についての原田環境大臣及び動議提出者の所見

田村貴昭君（共産）

- （1） 本起草案が動物看護の対象を愛玩動物に限定した理由
- （2） 愛玩動物看護師にも獣医師と同様に公益的役割が求められるとの考えに対する動議提出者の見解
- （3） 本起草案で定める「診療の補助」の具体的行為及びその明示方法についての動議提出者の見解
- （4） 愛玩動物看護師の国家資格試験関係
 - ア 国家資格試験に対する国の関わり方についての環境省の見解
 - イ 試験委員の選任や試験問題の作成等における公平性の確保の在り方についての農林水産省の見解

- (5) 本起草案により国家資格を持たない動物看護師が職場から排除されることとなる懸念に対する動議提出者の見解
- (6) 獣医師の国家資格試験の問題作成における公平性の確保に向けた農林水産省の取組

2 愛玩動物看護師の制度化に関する件

- ・とかしきなおみ君外3名（自民、立憲、国民、公明）から提出された愛玩動物看護師の制度化に関する件の決議案について、提出者屋良朝博君（国民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。
（賛成－自民、立憲、国民、公明、共産、細野豪志君（無））
- ・原田環境大臣から発言がありました。